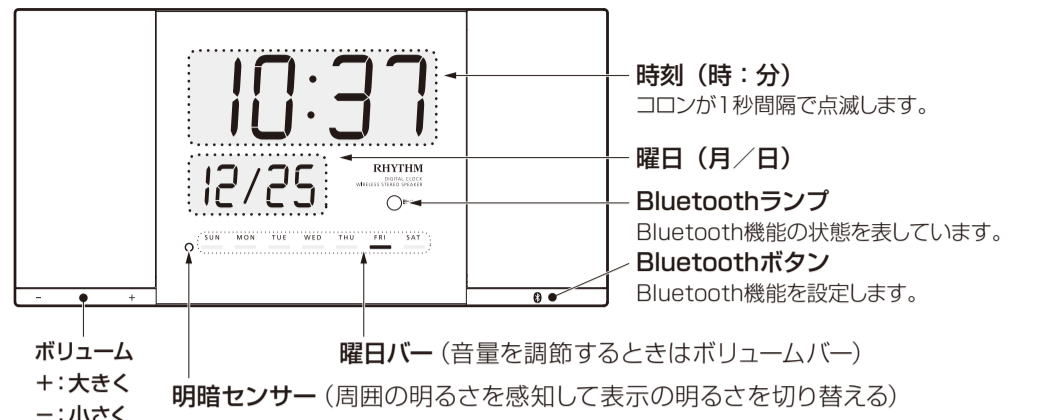
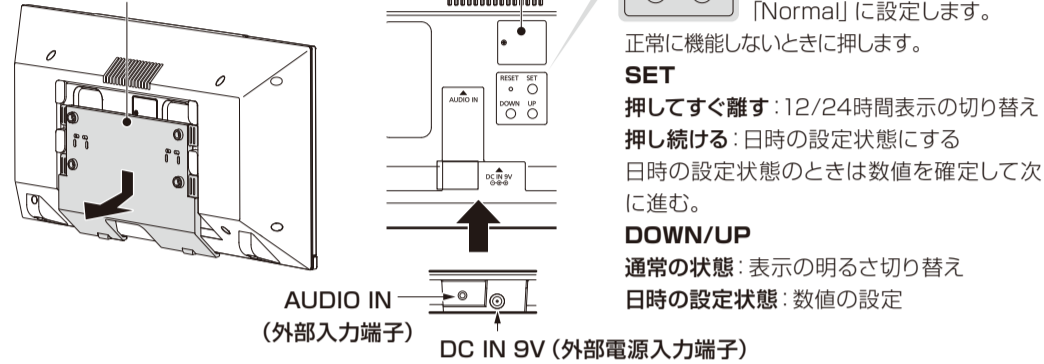


1. 各部の名称と役割



アタッチメントが取り付け 電池ぶた (停電補償用電池)
てあります。下図のように
して取り外してください。



2. 電源のセット

(1) 停電補償電池のセット

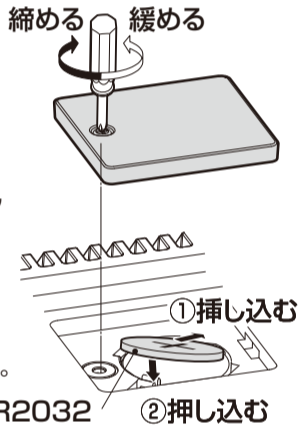
停電などAC電源アダプターから電力が得られないときに、日時を保持するための停電補償電池をセットしてお使いください。

- 電池ぶたを固定しているねじを緩めて、電池ぶたを取り外す。
- 右図のようにCR2032の十面を上にして、斜めに挿し込み押し込んでください。

③電池ぶたを取り付け、ねじを締めてください。

※この電池のみでは日時の表示や音楽などの再生はできません。

※交換用の電池は、家電量販店やコンビニなどでお買い求めください。



(2) AC電源アダプターのセット

①AC電源アダプターを接続してお使いください。

置いて使うとき：本体に直接AC電源アダプターを接続する。

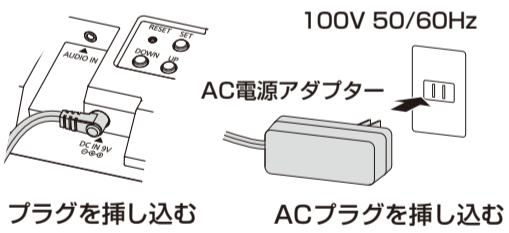
掛けて使うとき：付属の延長ケーブルを介して、AC電源アダプターを接続する。

②RESETを押してください。約2秒間全点灯してから日時表示になります。

警告 使用中のAC電源アダプターは熱を持ちます。
触れないほど熱くなったときは、コンセントから抜いて使用を中止してください。

■直接接続

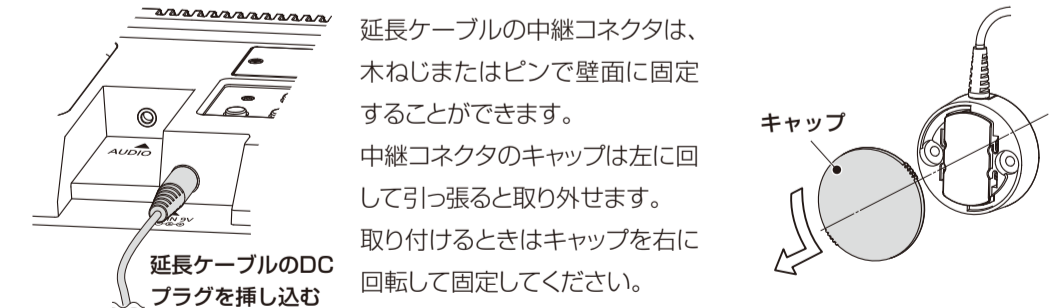
AC電源アダプターのDCプラグを本機のDC INにしっかり挿し込み、AC電源アダプターのACプラグをしっかりとコンセントに挿し込んでください。



■延長ケーブルの接続

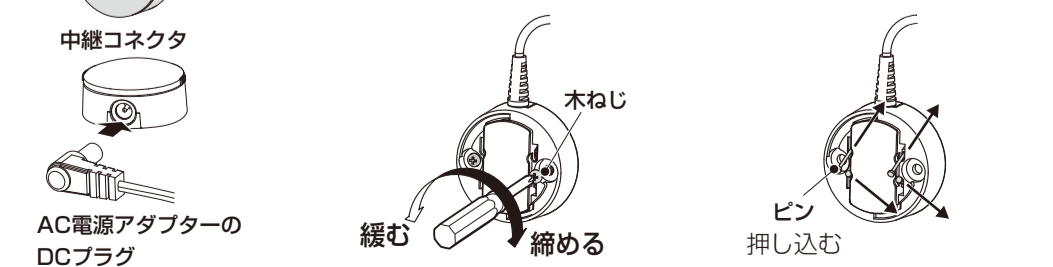
延長ケーブルのDCプラグをDC INに奥までしっかり挿し込みます。中継コネクタにAC電源アダプターのDCプラグを差し込みます。

延長ケーブルの接続



木質の厚い壁面の場合

プラスチックをご用ください。4つのピンを図のように斜めに木ねじ2本で固定してください。



AC電源アダプター接続時直後の表示について

はじめて通電したときは、西暦2015年1月1日、12:00からスタートします。

停電補償用の電池をセットしてあるときは、停電しても日時を保持します。

※停電補償用電池の寿命は連続使用で約1年です。

本機を1ヵ月以上使用しないときは、液漏れを防ぐため停電補償用電池を取り出すことをお勧めいたします。

※停電補償用の電池をセットしない状態や停電補償用の電池が切れているときに、AC電源アダプターを接続して通電すると表示が約2秒間全点灯してから日時表示になります。

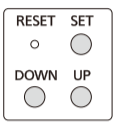
3. 日時のセット (日時の修正)

はじめてお使いになるときや日時を修正するときは、下記の手順で操作してください。西暦年→月→日→時→分の順で設定します。このとき設定する対象の数値が点滅します。点滅している数値をUPまたはDOWNで合わせてからSETを押します。

操作 押してすぐ離す 押し続ける (本機裏面)

UP 1つ進む 早送り

DOWN 1つ戻る 早戻し

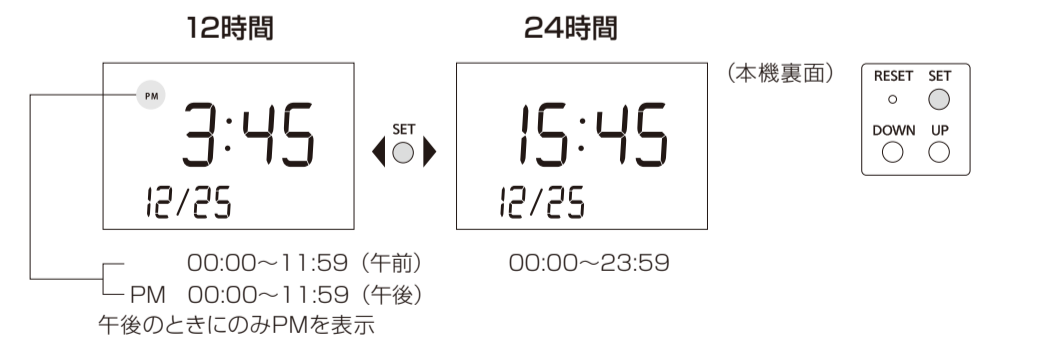


- 操作手順
- SETを西暦年が点滅するまで約2秒間押し続ける
 - 西暦年をUPまたはDOWNで合わせてSETを押す
2015~2099年の範囲で設定できます。
 - 月をUPまたはDOWNで合わせてSETを押す
 - 日をUPまたはDOWNで合わせてSETを押す
曜日は自動的に設定されます。
 - 時をUPまたはDOWNで合わせてSETを押す
 - 分をUPまたはDOWNで合わせてSETを押す
SETを押すと00秒から時を刻み始めます。
時/分ともに変更されないときは00秒にはなりません。
※以上で設定が終わり日時表示に戻ります。
- 日時の設定中に、約60秒間ボタン操作を中断すると表示内容で設定を終了します。

4. 表示の切り替え (表示の明るさ・消灯、時刻の12/24H切替)

○表示の明るさ「Low」(暗)と「Normal」(明)、表示を消灯させる「OFF」があります。
○時刻の表示は12時間と24時間があります。
※日時を設定しているときは、表示の切り替えをすることができません。

- (1)明るさの切り替えまたは表示を消灯させるには
- 「OFF」または「Low」にするときはDOWNを、明るくするときはUPを押してください。
- ← DOWN (本機裏面)
- OFF (消灯) Low (暗) Normal (明)
- UP →
- ※暗いところでは、明るさを「Normal」にしても約2秒後に「Low」に切り替わります。
- (2)時刻表示を切り替えるには
- SETを押すと12時間表示と24時間表示を切り替えることができます。



5. 設置について

本機は掛/置兼用になっています。設置に合わせてアタッチメントを適切に取り付けてください。別紙の「アタッチメント取り付けガイド」をお読みください。
※設置場所や部屋の大きさなどの使用条件により、音質に違いがでることがあります。
※日光など紫外線が多く含まれる光が当たらない所に設置してください。変色や劣化の原因になります。

6. Bluetoothで音楽を聴く (音を再生する)

(1)Bluetooth対応機器と接続する

Bluetooth規格に対応したスマートフォンやデジタルオーディオプレーヤー、TVなどのBluetooth機器と接続するには、ペアリング*1と呼ばれる手続きを行います。

○実際にペアリング操作をするときは、接続するBluetooth機器の説明書をお読みください。

○ペアリングが登録*2されている場合は、音楽を再生するときにペアリングの手続きは不要です。

*1ペアリングとは、Bluetooth機器と本機を「ペア」として認識させる作業です。

*2本機は、8台の異なったBluetooth機器とのペアリングを記録します。8台を超えて登録をすると最も古い登録が削除されます。削除されたBluetooth機器を接続するには再度ペアリングが必要になります。

■ペアリングの手順

○本機に1台もペアリング登録されていないときは、Bluetooth機能をONにすると自動的にペアリング状態になります。

○ペアリングの待機時間は5分です。待機状態が終わるとき「ビー・ビー」と鳴ります。

①Bluetoothボタンを押してBluetoothランプが1秒点滅状態になってからBluetoothボタンを約2秒間長押しするとBluetoothランプが早い点滅状態になります。

早い点滅に切り替わらないときは、操作を繰り返してください。

②接続するBluetooth機器のBluetooth機能をONにします。

③Bluetooth機器のBluetoothリストから本機「8RDA71 RHYTHM」を選択します。

ペアリングが完了すると同時に接続状態になり、本機のBluetoothランプが点灯に変わります。

■自動接続 Bluetoothランプが点滅している待機状態のとき

ペアリング済みのBluetooth機器のBluetooth機能がONの状態、本機が待機状態のときに通信可能な範囲に入ると自動的に接続状態になります。

※接続の待機状態が15分経過すると自動的にBluetooth機能がOFFになります。

※Bluetooth機器によっては、Bluetoothリストから「8RDA71 RHYTHM」を選択する必要があります。

※通信距離は約10mですが、本機とBluetooth機器との間の遮蔽物やノイズにより接続できないことがあります。接続できないときは1m以内の近距離でお試しください。

■ペアリングの解除

本機に登録されているすべてのペアリング済みBluetooth機器を解除するには、Bluetoothランプが点灯または点滅している状態でBluetoothボタンを10~12秒間押し続けてください。

Bluetoothボタンを押してBluetooth機能を一度OFFにして、再度Bluetoothボタンを押したときにBluetoothランプが早い点滅状態になれば解除されています。

(2)音楽を聴く

Bluetooth機器と接続された状態で操作します。

接続したBluetooth機器で音楽を再生します。

Bluetooth機器を適度な音量にして、本機のボリューム (+/-) で音量を調節します。

●スマートフォンと接続使用しているときに、着信があったときのふるまいについては、スマートフォンの説明書をお読みください。

(3)使い終わるには

次のいずれかの操作を行ってください。

- 接続しているBluetooth機器のBluetooth機能をOFFにする。
- 接続しているBluetooth機器の電源を切る。
- 本機のBluetoothボタンを押してBluetooth機能をOFFにする。

7. 外部入力 (AUDIO IN) にケーブルをつないで音楽を聴く

市販のステレオミニケーブルで本機とオーディオ機器を接続することにより、本機で音楽などを再生することができます。

3.5mmステレオミニケーブルを別途ご用意ください。

- オーディオ機器と本機をステレオミニケーブルで接続します。
- 本機のBluetoothボタンを押して接続待機にしてください。
- オーディオ機器で適度な音量で音楽を再生します。
- 本機のボリューム (+/-) で音量を調節します。

※Bluetooth機器と接続状態のときは、外部入力からの音を再生しません。

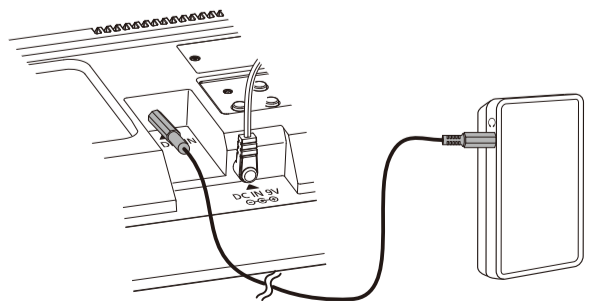
接続してはいけないステレオミニケーブル

- 4極端子を使用すると機器が故障するおそれがあります。
- L型端子を取り付けるとアタッチメントを取り付けることができません。

4極端子



L型端子



Bluetoothボタンの操作

■Bluetooth機能のON/OFF

押してすぐに離すとON/OFFが切り替わります。ONにしたときに1台でもペアリング登録されていれば接続待機になります。1台もペアリング登録されていないときは、ペアリング待機になります。

■ペアリングを開始したいとき

Bluetoothランプが点滅しているときに2秒間押し続けると早い点滅に変わります。

※Bluetoothボタンを押すタイミングによっては、状態が切り替わらないときがあります。このようなときには、操作を繰り返してください。

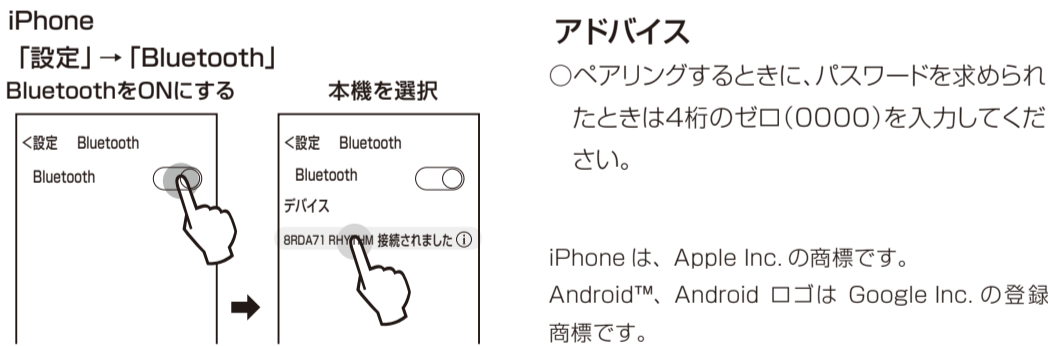
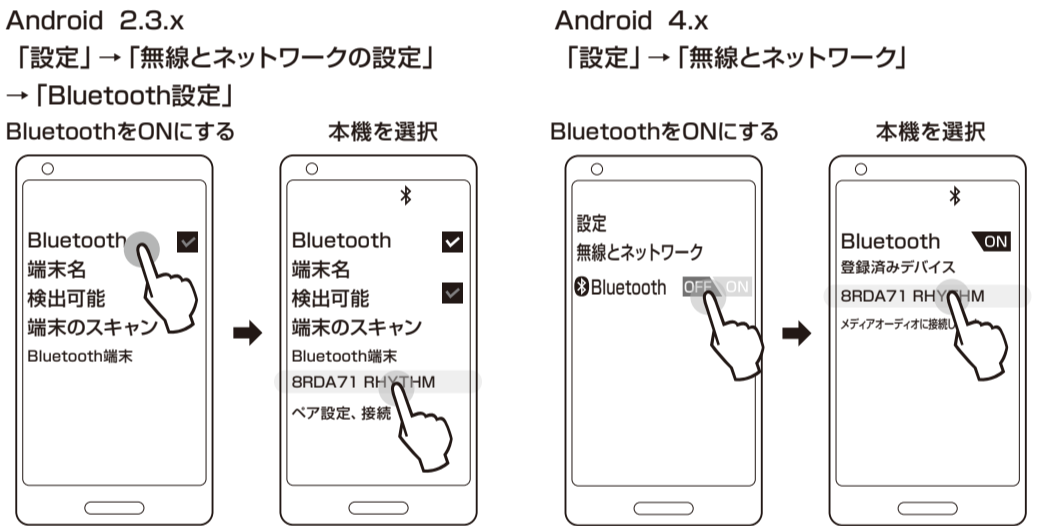
■Bluetoothランプの見かたと確認音

状態	確認音	Bluetoothランプ
ペアリング開始	ボーボー	早い点滅
ペアリング待機	—	早い点滅
ペアリング完了	ビィビィ	点灯
ペアリング待機終了	ビービー	点滅(1秒間隔)
接続待機	—	点滅(1秒間隔)
接続待機終了	—	消灯
接続完了	ビィビィ	点灯
接続中	—	点灯
接続解除完了	ビー	点滅(1秒間隔)
Bluetooth機能OFF	—	消灯

※確認音は状態が変わるときに鳴ります。
※確認音の音量はボリュームと連動しています。
音量が小さいと聞こえなくなります。

操作例 スマートフォンとのペアリング/接続

スマートフォンではBluetooth機能がONのとき✳マークが表示されます。具体的な操作については、お使いのスマートフォンの説明書をご覧ください。以下の図は操作イメージです。



こんなときには

- AC電源アダプターの接続を確認してください。
- 表示を「OFF」(消灯)にしていませんか
UPを押して明るさを「Low」または「Normal」にしてください。
- ミニステレオケーブルがオーディオ機器のAUX(外部出力)またはイヤホン端子に接続されているか確認してください。
- Bluetooth機器と接続された状態になっていませんか
接続しているBluetooth機器を切断してください。
- モノラル音源またはモノラルケーブルをお使いのときはステレオ再生できません。
- Bluetoothランプが点滅：Bluetooth機器を接続してください。
- Bluetoothランプが点灯：Bluetooth機器の音量を上げる。
音量が変わらないときは、他のBluetooth機器と接続状態になっている可能性があります。接続をやり直してください。
- 本機の音量を下げてください。
- Bluetooth機器の音量を下げてください。
- 接続したBluetooth機器を本機に近づけてください。
- 電子レンジや無線LAN機器の近くで使用するとノイズが入りやすくなります。電子レンジや無線LAN機器を停止させてください。